
	<p>2016-2017 国際ロータリーのテーマ 人類に奉仕するロータリー ROTARY SERVING HUMANITY</p>	<p>2016-2017 RI会長 ジョン F. ジャーム 米国(テネシー州)</p>	
<p>第1367回 マレットゴルフ・納涼家族例会 平成28年8月30日(火)</p>			

■ 点 鐘 18:30

■ ソング 我等の生業 平澤理ソングリーダー

- ゲスト・ビジター紹介
- ・信州大学学術研究院 准教授 松島憲一様
 - ・信州大学農学部 沈昱東様
 - ・信州大学農学部 張桂安様
 - ・伊澤和男会員 令夫人 和子様
 - ・清水吉治会員 令夫人 裕子様
 - ・田中洋会員 令夫人 政子様
 - ・馬場秀則会員 令夫人 恵子様
 - ・三澤耕太会員 令夫人 理絵様
 - ・宮澤友浩会員 令夫人 俊子様
 - ・矢島宏会員 令夫人 文代様

■ 会長談話 伊澤和男会長



信大の松島教授、沈君、張君、納涼例会への出席ありがとうございます。また、御家族のみなさま日頃大変お世話になっております。
 今年は例年以上に暑い夏でした。このままで地球は大丈夫かなという感じの気候条件が続いておりますが、本日は暑気払いということで、二十二夜様も終え例年よりちょっと早めの新月を迎えようとしている一夜を、ゆっくりと語り合う一時としていただければ幸いです。

伊那中央RCも今年度は30周年ということで御家族のみなさまには何かとお世話になることが多いと思いますが、御家族の協力支援がなくてはこの活動ができないことが沢山あります。これから伊那西IACと留学生との交流会、アルプスいなちゃんソフトボールクラブへのバッティングマシン寄贈、軽井沢地区大会、物故会員追悼例会、ガバナー公式訪問例会、取場訪問例会、クリスマス例会、元ソフトボール斉藤監督による記念公園、上伊那IM会員セミナー、30周年記念式典へと例年に増してビックイベントが続きます。

委員会報告にもありましたが下井青少年奉仕委員長率いる伊那西IAC留学生交流会事前学習会に出席した折、今年は下伊那農業高校IACも一処に交流されるとのこと。地区目標でもある『Basic and New!』（原点に返り新たな改革を）見事に実践していると実感しました。今後の会員のみなさまの活躍に益々期待するところであります。

当伊那地区は伊那まつりも終え、各地域の秋まつりのシーズンになります。収穫を前に、または、無事に終えての祭りは昔は盛大で私達子どもの頃の思い出としても一年の中で最もワクワクドキドキ、またほっとする一時でもありました。稲穂が黄金色に色付き頭を垂れる姿は思わず手を合わせたくな

ります。

今は米の消費量も日本ではどんどん減っていて残念ですが、私達は米を主食とする米文化の中で育ちました。世界の人口の最も多くを支えているのが米です。主食としては大変優秀な食べ物です。米は連作傷害は出ません。麦は雨に弱く、梅雨前に収穫できないと腐ってしまいます。米は反収も多く保存性にも優れています。私達の命を支え守ってきたものだと思います。話はまた百姓のことになってしまいましたが越中八尾おわら風の盆など、これから始まる日本の祭りなどに思いを馳せながら、今宵一晩ゆっくりと英気を養い、明日への活動への語らいの場にしていただければと思います。

親睦活動、友好委員会のみなさま本当にご苦勞様ですがよろしくお願ひいたします。

■ 幹事報告 宮澤友浩幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。

■ 委員会報告

・8月24日(水) 通算60回まつり記念事業プロジェクト第7回会議の報告 矢野昌史会員



第44回伊那まつり伊那市合併10周年事業について
60回まつり記念事業について

・8月27日(土) 米山奨学会地区セミナーの報告 市川満貞米山記念奨学会副委員長



去る8月27日、松本大学において「米山奨学地区セミナー」が開催され、私と三澤SAAが出席して参りました。会議の内容は「よねやま親善大使」の于咏(うえい)さんの講演を聞く、というだけのものでした。于咏さんは中国・天津の出身で、約20年前に米山奨学金を受けて、名古屋大学の大学院を卒業され、心理学博士の資格を持った女性で、国内国外で米山奨学金のPRをされています。卒業後も中国へは帰らず、日本語はペラペラ、敬語は下手な日本人より正確・適切です。留学当時、ご両親の月収が3万円、日本へ留学するのに150万を払い込む必要があったそうです。アルバイトで苦勞しながら勉強し、米山奨学金をもらえたお蔭で卒業できたと大変感謝しておられます。彼女の示したデータによると、奨学生は年間750人、累計では19,000人。国別では中国40%、韓国15%、ベトナム13%、台湾4%、その他となります。また留学生の出身校は①東大903人、②筑波大666人、③大阪大539人、④東北大379人、⑤信州大375人。以下⑥名古屋大、⑦神戸大、⑧九州大、⑨京都大、⑩東工大と続きます。旧2期校が旧帝大と肩を並べているということは、長野県のRCのサポート体制が全国でもトップレベルなのだと感じました。話の内容は多岐に及びますが、「人間として成長し続ける舞台、それがロータリーです」と言って講演を終えました。

・伊那西IAC留学生交流会及び8月27日事前研修会の報告 下井達典青少年奉仕委員長



伊那西IACは今年も留学生交流会を計画し、準備を進めています。交流会は9月18日(日・10時開始)～19日(月・13時迄)高遠青少年自然の家で開催します。

中国、モンゴル、シンガポール、スリランカ、台湾、タイ6カ国の留学生、元留学生講師8名が参加します。今年は下農IACさんも参加します。

この6カ国の事前学習班を7月に編制して、各国について概略を調べ交流会に備えています。昨年からは留学生の母国を教えてもらう一通交流ではなくて、生徒側からも日本の事柄を紹介する相互交流を目指しています。

今回の日本紹介は 1.学校・伊那西IACの紹介、2.日本の民族衣装の紹介、3.日本の食文化の紹介、4.日本で行ってほしい場所の紹介、5.民話紹介「孝行猿」を企画して準備を進めています。

参加人数はIAC会員が2校50名、顧問教師2校5名、留学生講師8名、信大準教授1名+ロータリアンです。

27日の事前研修会では、班別の事前学習内容のと取り纏めと発表、私による国際交流の基本・注意点の卓話、日本紹介の準備等を学校で行いました。

当クラブ参加会員は伊澤会長、宮澤幹事、矢野・山田委員、小向委員長、私の6名でした。皆さんご苦労さまでした。

当クラブ会員の皆さんも青少年・国際奉仕委員会のみならず、多くの方に交流会の様子を見て頂きたいと願っております。宜敷くお願いします。

■ ニコニコボックス

- ◆伊澤和男 松島准教授・沈昱東君・張桂安君、また奥様方、本日はようこそいらっしゃいました。メンバーの皆さん、晴天の中マレット御苦労様でした。
- ◆宮澤友浩 信州大学 松島先生・沈さん・張さん、会員奥様方のご来訪を歓迎致します。
- ◆伊藤幸明 マレットゴルフに多数参加していただきありがとうございます。本年地バチは15個です。10号台風はマツタケに最高です。昨年の初ものは9月7日7本でした。
- ◆唐澤稔 今日のマレットゴルフで7番ホールでホールインワンができました。ゴルフでなくて良かった。絶対ないけどね!
- ◆市川修次 今日は雨もあがり楽しいマレットゴルフでした。ありがとうございます。

■ 出席報告

会員数42名 出席免除会員7名 長欠会員2名 出席率100% 前回出席率 修正なし

■ 点 鐘

19:00

■ 納涼親睦会

進行：親睦活動・友好委員会

- ・挨拶 伊藤幸明親睦委員長
- ・乾杯 中川博夫直前会長
- ・マレットゴルフ表彰式
優勝：唐澤千明会員 2位：池田幸平会員 3位：矢島宏会員
- ・ソング「手に手つないで」 平澤理ソングリーダー
- ・万歳 マレットゴルフ優勝者 唐澤千明会員





次回例会
9月6日(火)
点鐘 12:30 場所 海老屋料理店